

第9回 平成23年2月16日(水)

今回の一流塾は、講師に茂木友三郎氏(キッコーマン(株)代表取締役会長 CEO)、魚谷雅彦氏(日本コカ・コーラ(株)取締役会長、(株)ブランドヴィジョン代表取締役社長)をお迎えしました。



茂木氏は、『グローバル経営の勘所 - 醤油をキーワードにして - 』と題し、近年のグローバル化、市場経済化により、世界規模の大競争時代に突入し、企業が国を選ぶ時代になってきたが、キッコーマンは 50 数年前からグローバル化に取り組んできた。その具体的な事例として米国に販売拠点、製造拠点を設立し、醤油の現地化へ取り組んできた営みを、数々のエピソードを交えてご紹介頂きました。そして、グローバル経営の勘所として、需要の確認(創造化)、技術優位性の確保、経営の現地化、の3点が大切であると述べられました。講義後の質疑では、「人材育成の勘所は?」「同族経営が上手くいく勘所はなにか?」等、活発な質疑が行われ、大変盛り上がりしました。

魚谷氏は、『ブランド価値創造のマーケティング型経営』と題し、日本の企業では広告宣伝や、販売部門のサポートでありコストとして認識されることが多いマーケティングの重要性について、世界一のブランド価値と評されるコカ・コーラ社のブランドマーケティングの取組、お客様視点の経営型マーケティングの取組等を例にご紹介頂きました。また、グローバル企業でご活躍されてきたご自身の経験に基づき、あるべきリーダーの姿、グローバルリーダーに求められる資質、に関する持論をご披露頂きました。塾生からは、「マーケティングについて、改めて考えさせられた」、「情熱あふれる語り口に大変感銘を受けた」との声が多く上げられました。



また、講義後の懇親会では、小池百合子氏(衆議院議員、自由民主党総務会長、元環境大臣・防衛大臣)を特別ゲストとしてお迎えしました。小池氏は先日のエジプトの騒乱の背景に関して、留学されていたカイロ大学の学生数の増大等を例にご自身の見解をご披露頂きました。また、日本の総合安全保障を考える仕組みが必要と、日本版 NSC(国家安全保障会議)の必要性や、エコ住宅の記号化(住宅版クールビズ)を目指して現在取り組まれている「エコハウス」への熱い思い等について、持論をご披露頂きました。懇親会では様々なバックグラウンドを持つ講師・ゲストと塾生との自由闊達な意見交換が行われ、大変盛り上がりしました。